MADOKAEN NEWS LETTER

ソレイユ

2023年 春号

社会福祉法人　慶和会
障害者支援施設　まどか園
福岡県大野城市大字瓦田127-48
理事長：早川和也
編集・発行：広報委員会
TEL:092-504-6537

↑桜の木の下では誰しもが自然と笑顔になります。だからいい写真がいっぱい撮れます。人に向けるのは銃口などではなくカメラがいい。狙うはシャッターチャンスだ。威風堂々と咲き誇る桜の木がそう教えてくれているように思えました。

この春、新生おひさまクラブがいよいよスタートいたします

　ソレイユ2022年秋号の中でも紹介されていましたが、まどか園は昨年４月におひさまクラブ「児童発達支援さんさんキッズ」「放課後等デイサービスさんさん」と合併統合しております。それぞれの事業所でお借りしていた物件が老朽化していた事もあり、春日市昇町に大きな一軒家を購入し、両事業所を１ヵ所で運営出来るよう、そして何よりも子ども達に安全でより良い環境を提供出来るようにと議論を重ね、準備を進めて参りました。予定通り、まずは4/5のさんさんキッズ、続いて5/15のさんさんの移動運用が開始出来るよう今追い込みをかけているところです。担当者はお疲れ気味なのですが、それでも経験とアイデアが融合し、形となっていく建物を目にするたびに「これなら子どもさんに喜んで貰えるはず！」と胸躍らせているようです。

　母体であるまどか園も21年目を迎えました。最年長入所者は今年80歳を迎えます。「ゆりかごから墓場まで」とまではいきませんが、新生おひさまクラブが、そしてまどか園がこれからも幅広い年齢層の方々に貢献できる場所となれますよう頑張ってまいります。よろしくお願い致します。　〈副施設長:大水正直〉

10月 イベント

3年目も笑顔で乗り切りました

おたのしみ会

我が園最大のイベント「まどか園祭り」が外部からお客さんを呼ばずに行う「おたのしみ会」と姿を変え、もう３年目を迎えることとなりました。しかし、その名前のとおり私たちは楽しみ笑顔でい続けることを忘れませんでした。この日も、ダンスにバンドにコントでコロナを笑い飛ばしました。そして、今年…ようやく復活の兆しが…。来年は「まどか園祭り」の記事が書けますように。

11月 イベント

おすそ分けいただいた芋にて

焼きいも会

今回のまどか園にて行われた「焼きいも会」でいただいた芋は、右ページの一番右下にも掲載しているさんさんの子どもたちが収穫した芋を使わせていただきました。タダでしかも美味しいなんてもう笑いが止まりません。さんさんの皆なーっありがとー！ また元気に収穫を楽しんでおいで～、食べきれなくなったらお兄さんお姉さんたちがお手伝いするけんね～。わっはっはっはあ(^o^)／。

12月 イベント

クリスマスキャロルが流れる頃に

クリスマス会

身内の自慢話をするのもなんですが我が園にはホント芸達者が沢山おりまして。上の写真にもあるようにドラムまでいるバンド演奏はなかなか他の施設では見られないのではないでしょうか？ あとこの日は元ボクサーの高瀬支援員によるミット打ちショー、橋本支援員によるハシモトサンバ・ショーなどが行われ笑いの絶えない（…一部は放心状態）のクリスマス会となりました。Marry Xmas♪

2月 イベント

待ち時間1時間、開催時間数分

デザート＆喫茶会

「まだ開始１時間前ですよ～」という案内も聞かず、デザートが並べられるカウンターには多くの利用者さんが集まっておりました。というのも我が厨房が作るスイーツはバスクチーズケーキにクーベルチュールショコラなどどれも本格的なものばかり。利用者さんのお気持ちも分かります。そしてオープンから数分後にはほとんどの方が食べ終わっておられました…甘いものパワー！恐るべし！！

徒然日記

慶和会グループ4施設の様々な日常を写したスナップショットを集めました。
特別なイベントだけでなく普段の生活も、キラキラした大切なひと時です。

障害者支援施設 まどか園

九州場所の時季にまどか園近くの相撲部屋を訪問。気さくに記念撮影にも応じてくれました。

節分会にて恒例のお多福門をバックにハイチーズ。今ハイチーズなんて言う人いるのかなあ？

使い終わった去年の氷川きよしのカレンダーを加工して顔ハメパネルを作ってみました。爆笑。

３年ぶりに開催された観客を入れた大野城福祉フェスティバルに参加。緊張のステージに冷や汗。

放課後等デイサービス まどか園

みんなで音楽に合わせてパラバルーンを上下にして遊びました。タイミングが難しいんだなあ。

まどか園神社を作ってみんなでお祈りをしました今年も楽しい事がいっぱいありますように。

節分の日、アイツ(鬼)がやって来た！食べられないように^^;早く豆をまいて。鬼は～外～！！

バレンタインデーにみんなで一緒にプリンを作りました。恋には落ちず、頬っぺたが落ちました。

児童発達支援 さんさんキッズ

みんなでお店屋さんごっこをしたよ。店員さんやお客さんになりきって楽しかったなあ。

ハロウィンの日に大きなクモが出現！！みんなでボールを投げつけてやっつけたよ(^^)v

お友達と協力してペットボトルでくるくるゲーム遊び。２人で息を合わせるのが難しいよね。

製作活動でトンボのメガネを作りました。メガネを覗いてみるとさ～て何色に見えるかな～？

放課後等デイサービス さんさん

去年の最後の行事はお餅つき。杵と臼を使ってぺったんぺったん。上手にお餅がつけました。

大野城にあるキャンプ場でＢＢＱ。近くに遊具もあるので食べて遊んで、飽きずに過ごせます♪

12月にはさんさんでもクリスマス会をしました。恒例のビンゴ大会は大盛り上がりでした。

毎年お世話になっている農家さんの畑で芋ほり。皆で協力して美味しいお芋が沢山収穫できました。

四枠漫画 毎日まどか園 vol.7

作：鞘野 明
まどか園の生活支援員。漫画好きが高じて自らもペンをとるアマチュア漫画家。その風貌から「和尚」と呼ばれ親しまれている。

新人歓迎

令和4年10月～令和5年3月に加わった新しい職員を紹介します。フレッシュパワーで頑張りますので名前と顔を覚えていただけましたら幸いです。

理学療法士

二田竜生

以前は病院で15年ほど理学療法士として働いてました。皆さんの毎日がより楽しく、生き生きと過ごせるよう皆さんに寄り添っていければと考えております。頑張りますので宜しくお願い致します。

生活支援員

権藤孔覚

令和５年３月に入職しました。皆様の笑顔につながる生活支援員になります。ひとつひとつしっかり学び、成長してまいります。いつも元気で頑張ってまいりますので、どうぞ宜しくお願いします。

募集告知

現在「まどか園」では、通所(生活介護)および短期入所(ショートステイ)、放課後等デイサービスの利用を希望されている方を募集しています。詳しい情報はTEL092-504-6537までお問合せください。

編集後記

この春、まどか園でも様々な出会いと別れがありました。心がどこか不安定なこの時期に僕はある詩を唱えています。「この道を行けばどうなるものか 危ぶむなかれ 危ぶめば道はなし 踏み出せばその一足が道となり その一足が道となる 迷わず行けよ 行けばわかるさ」これは去年お亡くなりになられたアントニオ猪木さんが世に広めた詩です。皆さん元気ですか！1･2･3ダーッ！！　〈編集部：浅草〉